

「アニヴェルセル総研」第16弾、恋愛意識調査 「今だから言える、恋人への『ごめんね』ランキング」 出会いと別れの春、あなたの恋人にもきっとある隠し事はアレだった！

ゲストハウスウェディングを展開しているアニヴェルセル株式会社(代表取締役社長 中村 宏明)は、継続的に実態調査を行い、ホームページ上に設置したコンテンツ「アニヴェルセル総研」(<http://www.anniversaire.co.jp/brand/pr/soken1/>)に調査結果を公開しています。第16弾は、首都圏・関西在住の20歳から36歳の男女1,400名(有効回答数1,398件)を対象に調査を行いました。「恋人に対して『言えなかったけど…ごめんね』と思えるようなことがありますか。」の質問に対し、調査結果を以下のレポートにまとめております。

アニヴェルセル株式会社では、「幸せは、祝福されると記念日になる。」というコンセプトのもと、「アニヴェルセル総研」を通して、結婚に関する興味喚起を訴求してまいります。

恋人に対して「ごめんね」と思えるようなことはありますか？

新生活が始まる4月を前にした3月は、卒業や就職、転勤を機に、身近な存在だった恋人と遠距離恋愛になったり、生活リズムにズレができてしまったりと、ふたりの間に距離が生じてしまうことがあるかもしれません。そんな、「信じる心」が試されるタイミングともいえる「区切りの季節」だからこそ、この機会に打ち明けておきたい恋人に対しての秘密はどんなことがあるのか調査をしました。

アンケート結果は、以下の通りです。

1位	嘘・隠し事がある	49.17%
2位	素直になれなかった	19.14%
3位	浮気・二股	14.89%
4位	好きではなかった	5.67%
5位	過去の恋愛遍歴	4.49%
6位	へそくり・借金がある	3.78%
7位	実は結婚したい・したくない	2.12%

1位 圧倒的な差で「嘘・隠し事がある」

2位以下に大きく差を付けて1位になったのは、「嘘・隠し事がある」でした。なんと半数の人が、恋人に告げられない「隠し事」もっているということです。恋に秘密はつきもの。とはいえ、やや高い比率のような気がします。

ANNIVERSAIRE

2位 「素直になれなかった」

愛している(愛されている)のが分かっているからこそ、つっけんどんな態度をとってしまったたり、「ありがとう」の一言が言えなかったり。「素直になれなかった」というのは、恋人同士ならではの「ごめんね」なのかもしれません。

3位 「浮気・二股」

恋人同士の「隠し事」の代名詞(?)ともいえる「浮気」はもっと高い割合かと思っていました。

ちなみに、「浮気・二股」と答えた方の男女比率は、男性 15.78%、女性 14.56%という結果でした。「浮気・二股」に関しては、男女間でほとんど差がないのですね。

4位 「好きではなかった」

約5%の方が好きでもない人とお付き合いしているということでしょうか。

5位 「過去の恋愛遍歴」

隠し事といえませんが、だからといって積極的に告白することでもないような。恋愛経験を次から次に打ち明けられたら引いてしまいますよね。

6位 「へそくり・借金がある」

へそくりはまだしも、借金については、結婚を前提に付き合っているなら、早めに打ち明けて解決の目処をつけておくのが良いでしょう。「金の切れ目が縁の切れ目」というように、恋愛にとって「お金」は意外と強敵です。

7位 「実は結婚したい・したくない」

2%と少数ながら、「結婚」から目をそむけてしまうカップルもいるようです。

約半数の人があると答えた「嘘・隠し事」。いったいどんな隠し事？

それでは次に、ランキングで1位になった「嘘・隠し事がある」の中身を見てみましょう。

・昔の恋人からもらったプレゼント、服、財布、カバンなどは捨てるのがもったいないからずっと使っている(30歳・男性)

・今ある家電は、全部元カレのもので(32歳・女性)

プレゼントが捨てられないというのはよく聞きますが、「家電全て」とはなかなかツワモノですね。

・一人でいるときは、彼が思っているよりもかなり干物女(22歳・女性)

他にも「オタク趣味」、「アニメ趣味」、「アイドル好き」を隠し事にしている方が目につきました。不思議と女性ばかり。自分の趣味を相手に告げられないのは、かなりのストレスなのではないでしょうか。

・料理が得意と言っていたけど、実はそんなに得意じゃありません(25歳・女性)

・手作り愛妻弁当…たいていのおかずは母親に作ってもらっています(23歳・女性)

女性ならではの「あるある」ですね。でも、「料理担当は女性」という考えも最近では見直されてきています。

ANNIVERSAIRE

- ・プロポーズが回りくどくて、気が付かなくてごめん(30歳・女性)
- ・プロポーズされる寸前まで、プロポーズされた時のリアクションを練習していました(28歳・女性)

プロポーズは誰も緊張しますよね。皆さんきっと、その日のことを想像しながら、頭の中で幾度もリハーサルを重ねているのでしょう。とはいえ、リアクションまで練習されていたとは、驚きです。

- ・沢山ある(36歳・男性)
- ・いっぱい(32歳・女性)

ひとつ嘘をつく、その嘘を隠すためにまた嘘をつく…。ひとつだけではなくて「いっぱい」あるというのは、それこそ嘘偽りのない真実なのかもしれません。隠し事を貫き通すには、実は相当に気を遣うのですよね。

心のなかでつぶやく「ごめんね」。その気持ちはいつか相手に通じる!?

「嘘・隠し事がある」と回答された方の中に、次のようなコメントを寄せてくれた方がいらっしゃいました。

- ・言えなかったことは…言いません。言わないままの幸せもあると思うので。(32歳・男性)

真実をすべて知るということは、必ずしもいいとは言えないのかもしれないですね。言葉には表さなくとも、心のなかに「ごめんね」という気持ちがあれば、それでいいのかもしれません。もしかすると、すでに相手は分かっている、とつくに許してくれていたということも。恋に秘密はつきもの。その秘密を明かす日も、わすれられない記念日となることでしょう。

【レポート記事のご案内】

当リリースの内容をもとに、アニヴェルセルの編集スタッフが一般のお客様に読みやすい記事へと編集したレポートを公開しています。こちらで使用している記事およびグラフやイラストなども、当社のリリースであることと、当該掲載記事へのリンクを掲載いただける場合は、自由にご利用いただけます。合わせてご利用ください。

アニヴェルセル総研: <http://www.anniversaire.co.jp/brand/pr/soken1/>

【調査概要】

表題 : 「恋愛意識」に関する実態調査

調査方法: インターネット調査

調査期間: 2014年9月12日～17日

有効回答: 1,398サンプル

アニヴェルセル株式会社について

1986年創業。「幸せは、祝福されると記念日になる。」を企業コンセプトに、全国14か所のウエディング施設の運営、記念日を軸とした商品の販売並びにサービスの提供を行っています。2010年10月、商号をフランス語で「記念日」を意味する『アニヴェルセル』に変更、これにあわせて2011年1月より全店舗の施設名称も『アニヴェルセル』に統一いたしました。

フランスで活躍した画家マルク・シャガールの代表作「アニヴェルセル」は、最愛の恋人ペラが突然訪れ、シャガールの誕生日を祝う感動のシーンです。そこに描かれているのは、ふたりの愛に満ちあふれた感動と祝福の時間であり、当社が理想とする最高の記念日のあり方でもあります。

<本リリースに関するお問い合わせ・ご取材依頼先>

アニヴェルセル株式会社 広報・PR室 須崎ゆかり かみこまき 上小牧怜奈

【mail】 pr@anniversaire.co.jp 【Tel】045-948-6396 【Fax】045-948-6923